

市第21号議案

災害用トイレトレーラーの取得

1 取得の概要

令和7年度予算(総務局)として、災害時、被災状況に応じて柔軟かつ機動的に避難生活を支援するTKB(トイレ・キッチン・ベッドの頭文字)ユニットの導入を行うこととしており、その機能の一部として、資源循環局において、トイレトレーラーを5台取得します。

件 名	数 量 [台]	単 価 [円]	金 額 [円]
トイレトレーラー	5	25,751,000	128,755,000

取得台数の考え方

【TKBユニットの受け入れ想定人数】 300人程度

<トイレの必要基数> 国の「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」(令和6年12月改定)
避難が長期化する場合、20人あたり1基確保 ➡ 300人では15基が必要

<必要台数> トイレトレーラー1台につきトイレ3基 ➡ 5台取得

2 災害用トイレトレーラーの特徴

今回取得する車両（トイレトレーラー）は、車で牽引し、必要なタイミングで必要な場所に設置できる移動式の仮設トイレです。

本車両には、水洗用のタンクが内蔵されており、手洗いや便座を清掃するためのホースも装備されているため、清潔に利用することができます。

【参考】現在保有するトイレトレーラー



3 災害用トイレトレーラーの主な仕様

全長	5,700mm 以下
全幅	2,500mm 以下
全高	3,600mm 以下
車両総重量	3,500kg 以下
トイレ室数	3 室
トイレ基数	3 基
トイレ室付属品	収納式階段（1室については車いす用電動リフト付き）、 臭い逆流防止機能付洋式便座（温水洗浄便座仕様）、 LED照明（室内・室外）、換気扇、洗面台
清水タンク容量	400L 以上
汚水タンク容量	700L 以上
その他機能	寒冷地仕様（配管凍結防止・暖房便座等）、バックカメラ

資源循環局では、避難所等における災害時のトイレ対策としてトイレトレーラーを1台保有しています。さらに、令和6年度補正予算で1台発注しており、12月末に納品予定です。

現在保有する1台は、令和6年能登半島地震において、石川県輪島市立鵜巣小学校に派遣しました。（派遣期間：令和6年1月～令和7年1月）
このす

【参考】派遣時の様子

